

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：土木費 項：土木管理費 目：土木総務費
 款：農林水産費 項：農地費 目：農地事業諸費
 款：農林水産費 項：林業費 目：林業振興費
 款：流域下水道事業費 項：建設業 目：建設費
 款：水道事業費用 項：営業費用 目：原水及び浄水費

事業名 設計積算システム単価データ抽出業務

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

県土整備部 技術検査課 建設情報係 電話番号：058-272-1111(内 3630)

E-mail：c11656@pref.gifu.lg.jp

1 事業費	5,328千円 (前年度予算額：5,331千円)
県土整備部	4,199千円 (前年度予算額：4,201千円)
農政部	475千円 (前年度予算額：476千円)
林政部	475千円 (前年度予算額：475千円)
下水道課	60千円 (前年度予算額：60千円)
水道企業課	119千円 (前年度予算額：119千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	5,331	0	0	0	0	0	2,663	0	2,668
要求額	5,328	0	0	0	0	0	2,662	0	2,666
決定額	5,328	0	0	0	0	0	2,662	0	2,666

※財源のうち「その他」(諸収入)の内訳

市町村負担額 2,324千円

外郭団体負担額 (岐阜県建設研究センターほか)

338千円

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

・設計積算システムで使用する資材単価・市場単価については、物価資料から抽出して登録している。登録単価の改訂は通常年4回（4月、7月、10月、1月）及び単価の大幅な変動があった場合は随時改定を行っている。

改訂資材単価は物価資料（建設物価、積算資料、web版）を職員が調査・抽出し、その平均値を資材単価と定めて積算システムに登録している。

（4、10月：約2,000資材 7、1月：約1,000資材）

単価の転記ミス無くするため、データ抽出作業を委託する。

(2) 事業内容

・設計積算システムへ登録する資材単価・市場単価について、物価資料に掲載されている単価を調査し、指定したエクセルシートへの入力作業を委託する。

(3) 県負担・補助率の考え方

・10/10

(4) 類似事業の有無

・無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	5,328	単価データの抽出
合計	5,328	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 国・他県の状況

・三重県、愛知県でも同様に外部委託により単価データ抽出を行っている。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
資材単価・市場単価の抽出業務を5月単価登録作業時までに委託する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

設計積算システム単価データ抽出に関する委託料であり、指標となる数値はない。

（前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
物価資料に掲載されている単価を調査し、指定したエクセルシートへの入力作業を行う。

（前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
設計積算システムへの単価データ登録時のミス発生防止。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	<p>○</p> <p>岐阜県農政部、林政部、県土整備部、都市建築部にかかる建設工事や調査設計業務委託等の積算業務で使用する単価であり、積算の向上及び単価抽出事務の負担軽減など事務の効率化を実現しているため、抽出業務を委託することが必要である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	<p>○</p> <p>岐阜県農政部、林政部、県土整備部、都市建築部にかかる建設工事や調査設計業務委託等の積算業務で使用する単価であり、積算の向上及び単価抽出事務の負担軽減など事務の効率化を実現しているため、抽出業務を委託することが必要である</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	<p>○</p> <p>岐阜県農政部、林政部、県土整備部、都市建築部にかかる建設工事や調査設計業務委託等の積算業務で使用する単価であり、積算の向上及び単価抽出事務の負担軽減など事務の効率化を実現しているため、抽出業務を委託することが必要である</p>

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 業務効率化のために今後も必要な業務である。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	
--	--